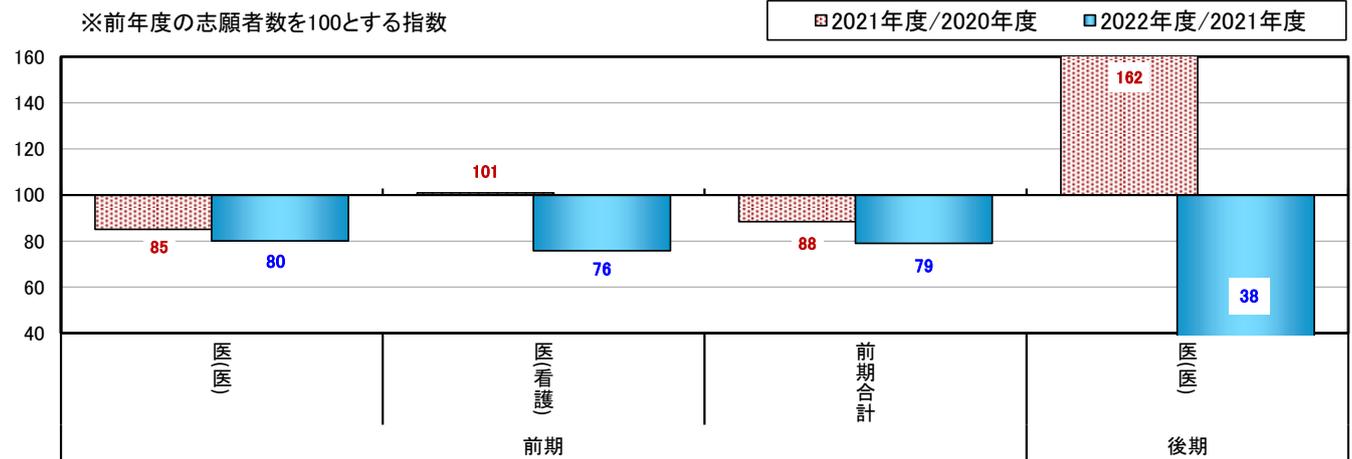


浜松医科大：医(医)は前期大幅減少、後期は個別での教科試験がなく激減 前期：-91人 後期：-222人


主な入試変更点 募集人員：医(医)…〈一般枠〉〈前〉64人→68人、〈後〉15人→14人
 〈地域枠〉〈前〉11→7人、〈後〉0人→1人
 出願区分名称変更：医(医)…〈地域医療枠〉→〈地域枠〉

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

医(医)は、学科合計の志願者数では、前期は66人(80)の大幅減少で2年連続大幅減少。4年ぶりに300人を下回った。後期は222人(38)の激減で、2年連続激増の反動。医(看護)は前期のみ募集だが、25人(76)の大幅減少で、4年連続増加の反動。

<前期日程>

○医(医)(80)の出願区分別では、〈一般枠〉(84)は募集人員が4人(6%)増加だが大幅減少で3年連続減少。志願倍率も2019年度の4.8倍→3.6倍にダウン。新設3年目の〈地域枠〉(54)は募集人員が4人(36%)減少の影響で、2年連続大幅減少。志願倍率も新設初年度の8.6倍→3.0倍までダウン。

<後期日程>

○医(医)(38)は、個別試験に教科試験がなく、共通テストの成績で合否が決まるので、平均点大幅ダウンの影響は大きかった。出願区分別では、〈一般枠〉(36)は2年連続大幅増加の反動で激減、募集人員1人(7%)減少も影響。〈地域枠〉は出願区分名称を変更して旧〈地域医療枠〉から2年ぶりに復活したが、募集人員が同じく1人だった2020年度との比較で16人(33)の激減。